2026年3月期 第2四半期(中間期)

決算補足説明資料

証券コード 2335

2025年11月5日



エグゼクティブサマリ

■ 事業環境 :DX推進やクラウド移行に対するシステム構築需要は高く、IT投資は拡大

当社においては一定の顧客需要を捉え、堅調に推移

■ 売上高 : Sier向け事業・プライム向け事業は横ばい、サービス提供事業が増加

■ 営業利益 :収益率改善および退職給付債務の割引率変更に伴う

人件費減少により大幅増

2026年3月期 第2四半期(中間期)実績

^{売上高} 91.4億円 7.3億円

親会社株主に帰属する中間純利益

5.5億円

■ 業績予想 :2025年5月8日開示の通期業績予想から変更なし

1 2026年3月期 第2四半期 決算概況

CONTENTS 2 2026年3月期 業績予想

3 巻末資料

1 2026年3月期第2四半期 **決算概況**

- 連結損益計算書概要
- 2 会計期間推移
- 3 営業利益の増減要因(前年同期比較)
- 4 ビジネスモデル別 売上高推移
- 5 業種別 売上高推移
- 事業スタイル別 売上高推移
- 7 1人当たり指標



連結損益計算書概要

■ 事業環境

:サービスの高付加価値化や人材不足を背景にしたDX需要は継続 基幹システムのクラウド移行、利便性の向上に向けたシステム構築などのニーズも根強く、 引き続きIT投資は拡大傾向 当社においては一定の顧客需要を捉え、堅調に推移

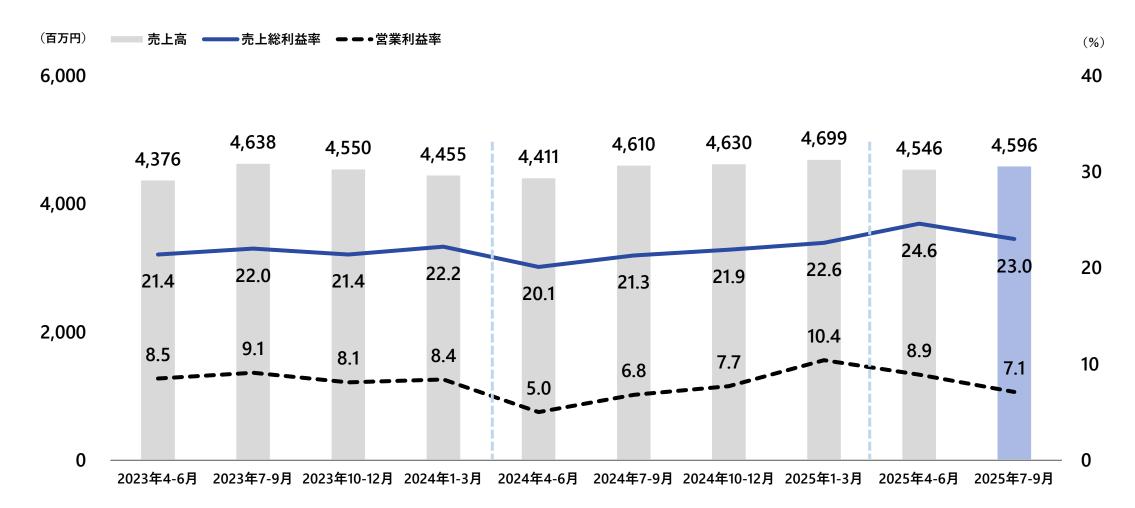
- ■売上高
- :Sier向け事業・プライム向け事業は前年同水準、サービス提供事業が増加
- ■営業利益

:プライム向け事業・Sier向け事業での収益率向上、海外子会社の収益性改善および、 退職給付債務の割引率変更に伴う人件費の減少により大幅に増加

(百万円)	2024年9月 実績	2025年9月 実績	前年同期比	
売上高	9,022	9,142	+1.3%	
営業利益	533	730	+37.0%	
同利益率	5.9%	8.0%	_	
経常利益	528	738	+39.7%	
同利益率	5.9%	8.1%	-	
親会社株主に帰属する 中間純利益	662	555	△16.2%	
同利益率	7.3%	6.1%	_	

1 - 2 | 会計期間推移

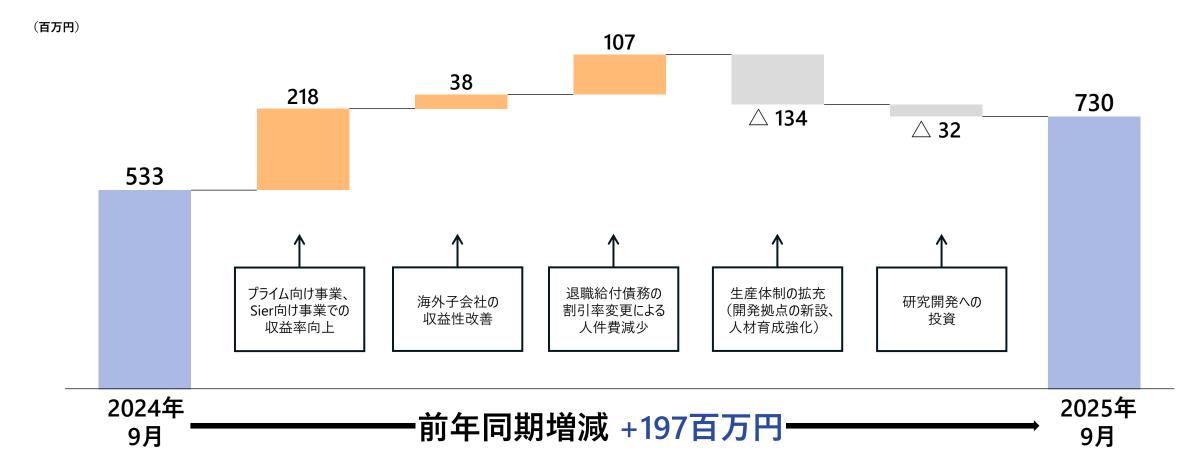
■前四半期比で売上高は50百万円増加



1-3 営業利益の増減要因(前年同期比較)

■ 増益要因:プライム向け事業・Sier向け事業での収益率向上、海外子会社の収益性改善および 退職給付債務の割引率変更による人件費減少

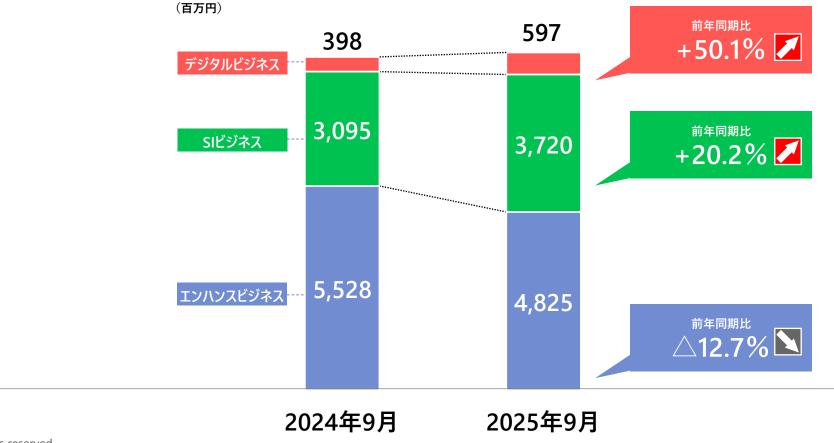
■ 減益要因:開発拠点の新設(品川イノベーションハブ)および人材開発投資、 新規事業創発・新技術の社内展開を目的とした研究開発への投資



1 - 4 ビジネスモデル別 売上高推移

■デジタルビジネス・コンサルティングおよびAI活用などの先進技術支援案件の受注拡大により増加

■エンハンスビジネス・・収益性の低い案件を見直し、高収益案件へのリソース投入により減少



1-5 業種別 売上高推移

© CUBE SYSTEM INC. All rights reserved.

■金融業 : 収益性の低い案件からの撤退により減少

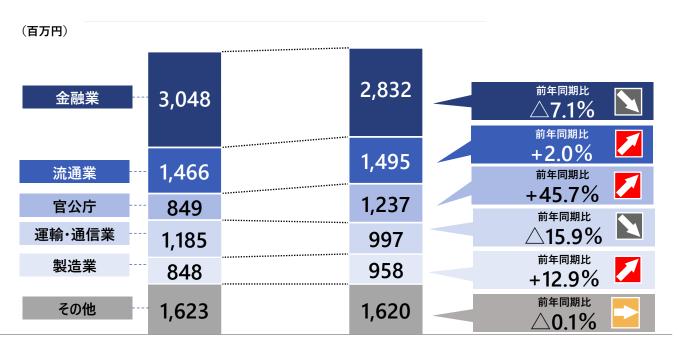
■流通業 : 卸売業および総合スーパー向け案件で増加

■ 官公庁 : 中央省庁向けや行政機関向け案件が大幅に増加

■ 運輸・通信業:物流会社向け案件および通信キャリア向け案件が減少

■製造業:自動車メーカー向け案件が好調

■ その他業種 : エネルギー関連会社や教育関連会社向け案件の受注は堅調も、全体としては横ばい

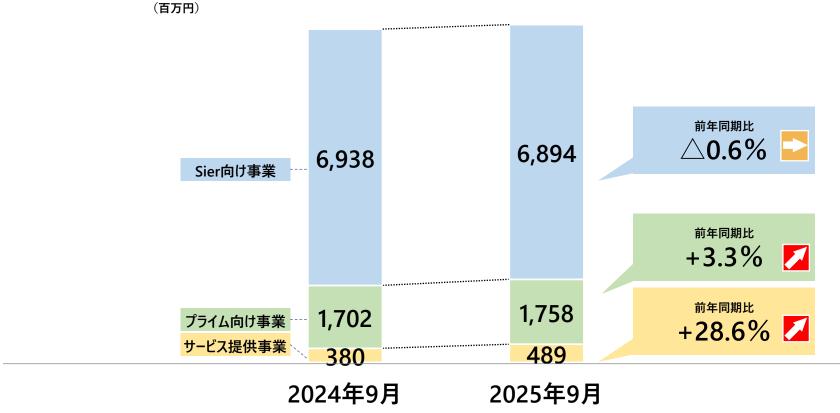


1-6 事業スタイル別 売上高推移

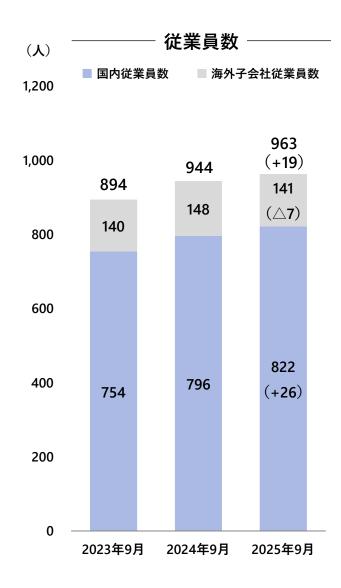
■ Sier向け事業 : 一部Sierは需要旺盛で拡大したが、その他のSierで減少したため横ばい

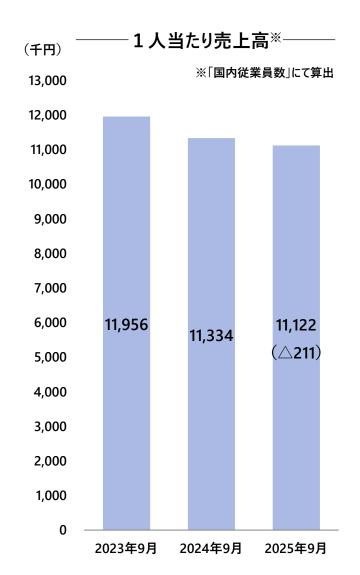
■プライム向け事業 :既存顧客への案件深耕や新規顧客からの受注により増加

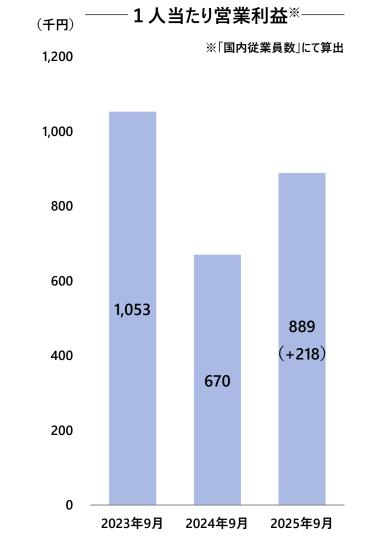
■サービス提供事業・・ソリューションベンダーとの協業、技術支援サービスの提供により拡大



1-7 1人当たり指標







2026年3月期 業績予想

- 1 業績予想の概要
- 2 上期進捗状況(事業スタイル/重点施策)
- 3 受注高·受注残高
- 4 配当金および配当性向の推移



2-1 | 業績予想の概要

■事業環境 :国内外の政策動向や金融市場の変動等により、先行き不透明な状況が続くものの、

今後もIT投資については需要が見込まれる

■受注見通し : 金融業・官公庁の継続受注に加え、製造業等の拡大を狙って達成を目指す

■業績予想 :変更なし

(百万円)	2026年3月期 通期予想 ^{※1}	2025年9月 実績	通期予想に対する 進捗率	2026年3月期 上期予想 ^{※2}
売上高	19,500	9,142	46.9%	9,300
営業利益	1,750	730	41.8%	700
同利益率	9.0%	8.0%	<u> </u>	7.5%
経常利益	1,760	738	41.9%	720
同利益率	9.0%	8.1%	_	7.7%
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	1,220	555	45.5%	550
同利益率	6.3%	6.1%		5.9%

^{※1} 通期予想の数値は2025年5月8日公表数値となります

^{※2 2025}年8月6日付「2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください

2-2 | 上期進捗状況(事業スタイル/重点施策)

Sier向け:重点施策

安定的な収益拡大とワンストップサービスの実現

新プロジェクトの立ち上げや 既存顧客の引き合い増

協業から生まれた大型案件にて主要パートナーに選定。官公庁案件も引き続き、引き合い増加。

ワンストップサービスの 提供開始

複数案件でワンストップサービスの提供を推進中。ベトナムキューブシステムの技術力を活かした大型案件の開発も予定。

プライム向け:重点施策

新規顧客の開拓と 売上規模の拡大

既存顧客は テーマの深掘りを実施

既存顧客との関係性強化による派生開発の受注は堅調。利益面では全社の利益改善に貢献。

新規顧客は 小規模案件がメイン

食品製造業向けの新規顧客への対応を開始。新規顧客への提案も継続中。

サービス提供:重点施策

ソリューションベンダーとの共創による ビジネス創出

クラウド移行の支援や サービス構想を推進

クラウド導入支援に加えて、人的資本経営を支えるサービス構想(H・CUBiC)を推進。

クラウド導入支援事例

ファイテン株式会社様^{※1} 日本ジェネリック株式会社様^{※2} 株式会社アイ・オー・データ機器様 等

※1 ファイテン様の仮想共通基盤をクラウド化 ※2 日本ジェネリック様の仮想共通基盤環境をクラウド化

2-2 上期進捗状況(事業スタイル/重点施策)

研究投資

サービス化へ向けた最終フェーズ段階

H・CUBiC^{※1}の性能向上を実施

顧客環境でのPoC(実証実験)実施。

※1 人的資本経営を支援するH・CUBiCサービス構想

新規ソリューション開発の推進

AI自動発注関連ソリューションの準備フェーズ。 2026年春にローンチ見込み。

人的資本

スキル向上施策を実施中

自律的な学びへの転換と支援強化

研修方針・内容の見直しや社内への啓発によって

1名当たりの教育日数が増加※2。

2024年:5.7日→2025年:7.8日

※2 集計期間は6か月(4月~9月)

リーダー層の拡充に課題あり

リファラル採用・アルムナイ採用制度を導入したものの、 課題が残っている状態。

品質の強化

品質管理体制をより一層強化

リスク感度の向上が必要

QMSやCS改善活動の強化によるプロセスの見直しは実施済み。 不採算案件は低減傾向だが、一部不採算案件は残っている。 引き続きプロジェクトリスク感度を高めるため、手順の具体化・教育を強化する。

生産体制

DX需要に応える基盤整備は順調

400名規模の開発室開所

2025年9月に東京都・品川に開発室拠点「品川イノベーション ハブ」※3を開所。

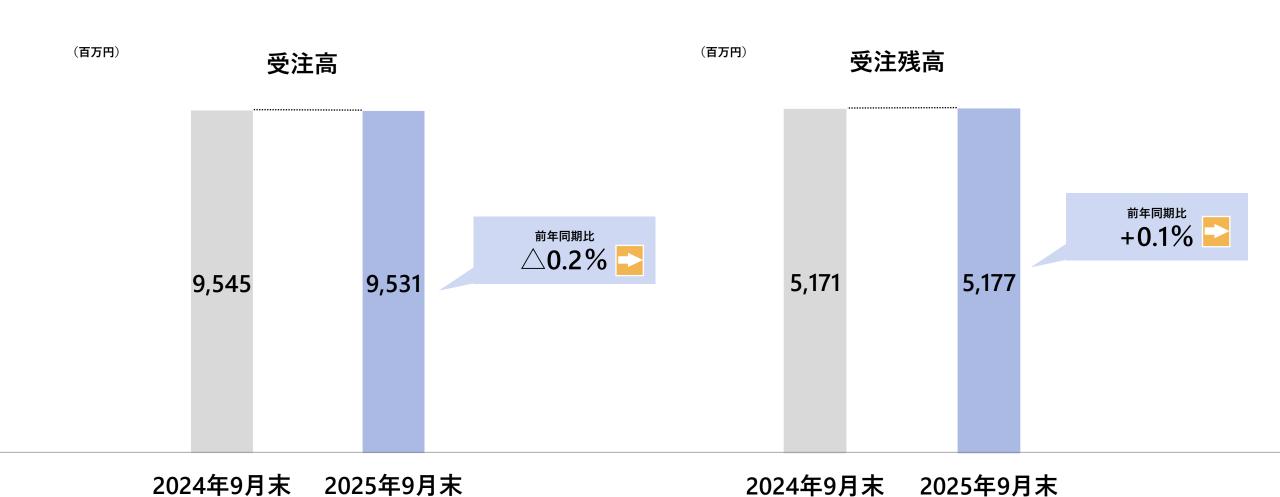
※3 品川イノベーションハブを開所

AIを活用した生産技術革新

テスト自動化AIや、コード生成AIを社内システムの改善業務で検証。実践導入に向けた手法・ガイドラインを作成中。

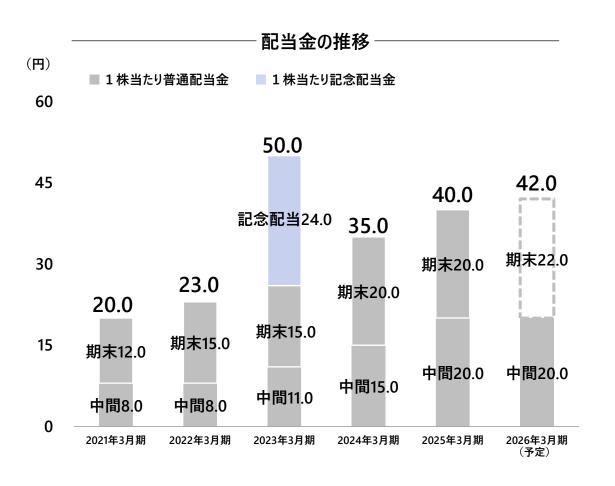
2-3 受注高·受注残高

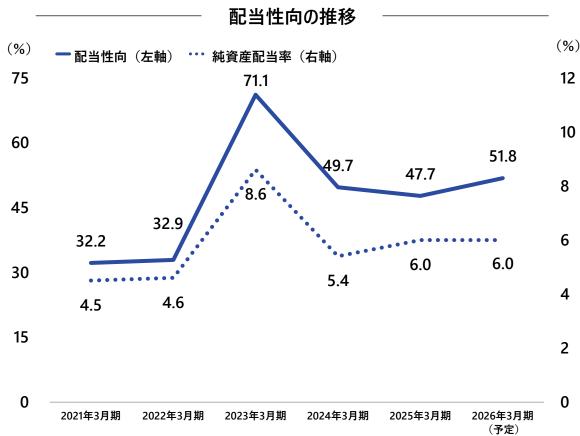
■ 官公庁や金融業における受注残高が増加したものの、横ばい



2 - 4 | 配当金および配当性向の推移

■連結配当性向50%を目安に、安定した配当を継続





3 巻末資料

- 1 5か年推移
- 2 会計期間推移
- 3 連結貸借対照表・キャッシュフロー計算書推移
- 4 売上高·営業利益推移
- 5 受注高·受注残高推移
- 6 その他経営指標
- 7 直近の主なニューストピックス
- 8 会社概要·沿革

3-1 5か年推移

	2021年9月	2022年9月	2023年9月	2024年9月	2025年9月
売上高 (百万円)	8,060	7,892	9,015	9,022	9,142
売上原価 (百万円)	6,342	6,241	7,055	7,152	6,964
売上総利益 (百万円)	1,718	1,650	1,959	1,869	2,178
売上総利益率 (%)	21.3	20.9	21.7	20.7	23.8
販売費及び 一般管理費 (百万円)	971	1,052	1,165	1,336	1,447
営業利益 (百万円)	746	598	794	533	730
営業利益率 (%)	9.3	7.6	8.8	5.9	8.0
経常利益 (百万円)	752	594	788	528	738
経常利益率 (%)	9.3	7.5	8.7	5.9	8.1
親会社株主に帰属する 中間純利益 (百万円)	501	388	501	662	555
親会社株主に帰属する 中間純利益率 (%)	6.2	4.9	5.6	7.3	6.1

CUBE SYSTEM 19

3-2 | 会計期間推移

	2023年 4-6月	2023年 7-9月	2023年 10-12月	2024年 1-3月	2024年 4-6月	2024年 7-9月	2024年 10-12月	2025年 1-3月	2025年 4-6月	2025年 7-9月
売上高 (百万円)	4,376	4,638	4,550	4,455	4,411	4,610	4,630	4,699	4,546	4,596
売上原価 (百万円)	3,438	3,616	3,575	3,468	3,525	3,627	3,615	3,635	3,425	3,538
売上総利益 (百万円)	938	1,021	974	987	886	983	1,014	1,063	1,120	1,058
売上総利益率 (%)	21.4	22.0	21.4	22.2	20.1	21.3	21.9	22.6	24.6	23.0
販売費及び 一般管理費 (百万円)	568	597	606	613	665	670	657	572	717	730
営業利益 (百万円)	369	424	367	374	220	312	356	490	402	327
営業利益率 (%)	8.5	9.1	8.1	8.4	5.0	6.8	7.7	10.4	8.9	7.1
経常利益 (百万円)	371	416	380	421	226	301	365	499	412	326
経常利益率 (%)	8.5	9.0	8.4	9.5	5.1	6.5	7.9	10.6	9.1	7.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (百万円)	232	268	257	308	157	504	242	356	200	354
親会社株主に帰属する四半期純利益率(%)	5.3	5.8	5.7	6.9	3.6	10.9	5.2	7.6	4.4	7.7

3-3 連結貸借対照表・キャッシュフロー計算書推移

(単位:百万円)

連結貸借対照表	2025年3月	2025年9月	増減	摘要
流動資産	9,806	10,171	+364	現金及び預金の増加、有価証券の増加
固定資産	4,560	4,753	+193	有形固定資産の増加
資産合計	14,366	14,924	+557	
流動負債	2,387	2,744	+357	預り金の増加、未払金の増加
固定負債	1,104	1,007	△97	長期未払金の減少、資産除去債務の増加
負債合計	3,491	3,752	+260	
株主資本合計	9,733	10,081	+348	利益剰余金の増加、自己株式の処分
その他包括利益累計額合計	1,141	1,090	△51	
非支配株主持分	-	-	-	
純資産合計	10,874	11,172	+297	(¥4. TTD)

(単位:百万円)

連結キャッシュフロー計算書	2024年9月	2025年9月	増減	摘要
営業キャッシュフロー	△44	634	+678	昨年実施した退職給付制度改定による差額
投資キャッシュ・フロー	74	△120	△194	有形固定資産の取得による支出
財務キャッシュ・フロー	△465	△206	+259	自己株式の売却による収入
現金および現金同等物に係る換算差額	△11	△2	+9	
現金および現金同等物の増減額	△447	304	+752	
現金および現金同等物の期首残高	6,815	6,213	△601	
現金および現金同等物の当期末残高	6,367	6,518	+150	

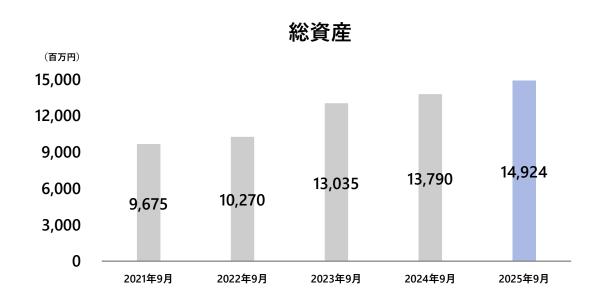
3 - 4 | 売上高·営業利益推移

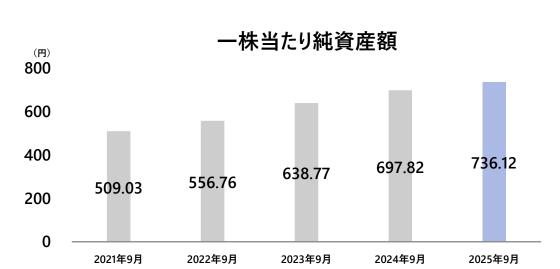
	2024年9月	2025年9月			2024年9月	2025年9月		2024年9月	2025年9月	
	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比(%)	営業利益 (百万円)	営業利益 (百万円)	前年同期比 (%)	営業利益率 (%)	営業利益率 (%)	前年同期増減 (pt)
 デジタルビジネス	398	597	6.5	+50.1	9	53	+435.7	2.5	8.9	+6.4
SIビジネス	3,095	3,720	40.7	+20.2	228	246	+7.8	7.4	6.6	△0.8
エンハンスビジネス	5,528	4,825	52.8	△12.7	294	430	+46.1	5.3	8.9	+3.6
 金 融 業	3,048	2,832	31.0	△7.1	209	263	+26.0	6.9	9.3	+2.4
流 通 業	1,466	1,495	16.4	+2.0	48	170	+252.9	3.3	11.4	+8.1
官公庁	849	1,237	13.5	+45.7	62	29	△52.9	7.4	2.4	△5.0
運輸・通信業	1,185	997	10.9	△15.9	112	141	+25.4	9.5	14.2	+4.7
製造業	848	958	10.5	+12.9	43	52	+20.6	5.1	5.5	+0.4
その他	1,623	1,620	17.7	△0.1	57	73	+29.0	3.5	4.6	+1.1
 Sier向け事業	6,938	6,894	75.4	△0.6	382	500	+30.8	5.5	7.3	+1.8
プライム向け事業	1,702	1,758	19.2	+3.3	139	277	+98.5	8.2	15.8	+7.6
サービス提供事業	380	489	5.4	+28.6	11	△46	_	3.0	△9.5	_
	9,022	9,142	100.0	+1.3	533	730	+37.0	5.9	8.0	+2.1

3-5 受注高·受注残高推移

	2024年9月	2024年9月 2025年9月				2024年9月 2025年9月			
	受注高 (百万円)	受注高 (百万円)	増減額 (百万円)	前年同期比	受注残高 (百万円)	受注残高 (百万円)	増減額 (百万円)	前年同期比 (%)	
デジタルビジネス	480	677	+196	+40.9	307	427	+119	+39.0	
SIビジネス	3,519	4,031	+512	+14.6	1,762	1,933	+171	+9.7	
エンハンスビジネス	5,546	4,821	△724	△13.1	3,101	2,816	△284	△9.2	
 金融業	3,065	3,036	△28	△0.9	1,566	1,715	+148	+9.5	
流 通 業	1,613	1,589	△23	△1.5	955	864	△91	△9.6	
官公庁	899	1,362	+463	+51.5	533	682	+149	+28.0	
運 輸・通 信 業	1,167	995	△171	△14.7	565	506	△59	△10.5	
製造業	930	1,051	+120	+12.9	487	554	+67	+13.8	
その他	1,870	1,496	△373	△20.0	1,062	854	△207	△19.6	
Sier向け事業	7,228	7,581	+353	+4.9	3,610	3,700	+89	+2.5	
プライム向け事業	2,000	1,695	△305	△15.2	1,391	1,299	△91	△6.6	
サービス 提 供 事 業	316	253	△62	△19.9	169	178	+8	+5.1	
 合計	9,545	9,531	△14	△0.2	5,171	5,177	+6	+0.1	

3 - 6 | その他経営指標

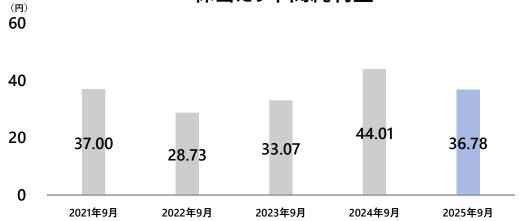




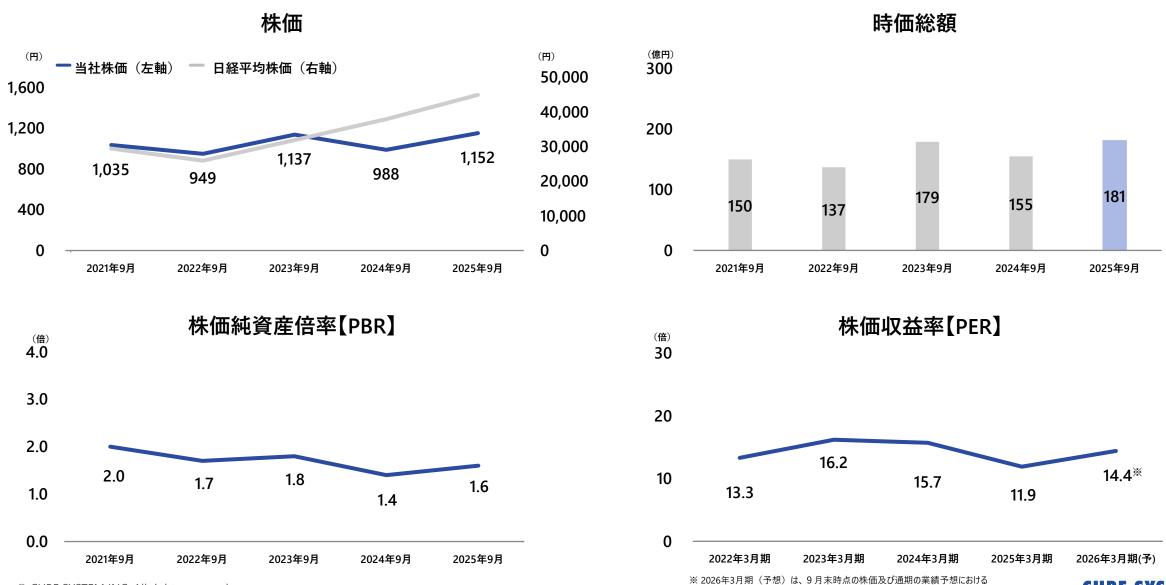
純資産/自己資本比率







3 - 6 | その他経営指標



3 - 7 | 直近の主なニューストピックス

2025年4月1日	新入社員70名を迎え、連結社員数992名にて2025年度スタート
2025年4月3日	CDP気候変動に関する調査にて「B」スコア評価を獲得
2025年4月7日	ファイテン様の仮想共通基盤環境をクラウド化
2025年4月30日	代表取締役の異動に関するお知らせについて
2025年4月30日	<u>剰余金の配当に関するお知らせについて</u>
2025年5月19日	当社取締役会の実効性評価に関する評価結果の概要について
2025年6月20日	支配株主等に関する事項について
2025年7月23日	取締役の逝去および異動に関するお知らせ
2025年7月29日	日本ジェネリック様の仮想共通基盤環境をクラウド化
2025年8月4日	「2025 OCI Top Partner Engineers」にキューブシステム社員が選出されました
2025年8月6日	2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想の修正に関するお知らせ
2025年9月1日	「品川イノベーションハブ(S.I.H)」を開所しました
2025年10月15日	<u>「統合報告書2025」を公開しました</u>

CUBE SYSTEM 26

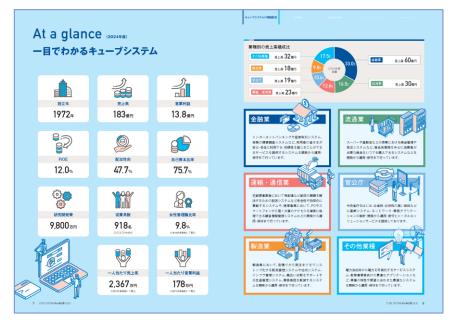
3 - 7 直近の主なニューストピックス

「統合報告書2025」を公開しました

2025年10月、Webサイトにて「統合報告書2025」を公開しました。当社は株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまに、持続的な成長の実現に向けた取り組みをご理解いただきたく、統合報告書を発行しています。

2025年版では、経営の取り組みや事業の状況を詳しくお伝えするために、当社のことが一目で分かるページや事業担当役員の座談会を掲載しています。どうぞご覧ください。(PDFリンク)







3-8 会社概要·沿革

	会社概要
商号	株式会社キューブシステム
設立	1972年7月5日
本社	東京都品川区
資本金	14億円
代表者	代表取締役 中西雅洋
証券市場	東京証券取引所 プライム市場
売上高	183億円(2025年3月期 連結)
社員数	992名(2025年4月1日 連結)
会社HP	https://www.cubesystem.co.jp/

沿革

1972年 7月 カストマエンジニアーズ株式会社を設立

1985年 4月 大阪営業所※開設 ※現 西日本ソリューション事業本部

1990年10月 商号を「株式会社キューブシステム」に変更

2002年10月 ジャスダック (店頭) 上場

2014年 3月 東京証券取引所市場第一部に指定

2019年 5月 名古屋オフィス開設

2022年 4月 東京証券取引所プライム市場に移行

2022年12月 ㈱野村総合研究所と資本業務提携契約を締結

2023年 9月 福岡オフィス開設

2025年 9月 品川イノベーションハブ開所



https://www.cubesystem.co.jp/

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、 様々な外部的要因の影響等により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性を多分に含んでいることをご承知おき下さい。